

第31回 中国地域ニュービジネス大賞表彰制度

大賞受賞企業 受賞事業紹介

株式会社 Rodina (広島市)

<https://rodina.co.jp/>

○表彰事業

メンタル不調者の復職・就職専門機関リワークセンター



(株) Rodina 山田社長

○事業内容

2017年に広島市にてRodinaを設立し、メンタル不調などを原因として休職・離職している人々への復職・再就職を支援する『リワークセンター』を大手町に開設。リワークとはReturn to work(Re-Work)の略語で、これまでに全国20拠点を展開し、2021年度は268名の復職・再就職者を輩出している。

うつ病で休職した人の約半数は5年以内に再発、再休職となる可能性があると言われており、本人・企業の両方が安心して職場復帰を行える仕組みや環境作りが必要だが、これを支援できる社会資源が圧倒的に不足している。

Rodinaは休職～復職までの全領域をカバーしながら全国展開しており独自のマーケット(ビジネス)ポジションを確立している。これは、障害者職業センターや、医療法人などが行う医療リワーク機関などの従来からあるリワーク機関とは一線を画す福祉サービス事業である。

各拠点には、精神保健士、公認心理士、看護師などの国家資格の所持者が多数在籍しており、休職した人達にリワークセンターに通って頂き段階的に週5日でフルタイム働ける状態を整えるプログラムなどを実施している。また、全国での支援事例やノウハウを蓄積・分析して質の高い支援サービスを展開することにより、復職・再就職した人達の高い職場定着率につながっている。

チェコ語の「家族」を意味するRodina(ロディーナ)は『望まない障害者をつくらない』を企業理念としている。少子化が進む日本において、企業の健康経営や社会保障費の抑制につながる社会的に大きな意義を持つ事業である。